

第4回 脳カフェ 杜の都で脳を語る

2009.12.26 [sat]

14:00-17:00 (13:00開場)

せんだいメディアテーク1F オープンスクエア ※入場無料 (予約不要)

【Program】

トークセッション

14:00 - 15:30

●サイエンスカフェ

福土 審 『病は気から～脳腸相関～』

16:00 - 16:45

●クロストーク

『若手研究者が語る研究・未来・脳科学』

展 示

13:00 - 17:00

●脳科学についてのパネル展示

『脳のぞき - 写真で見る微小の宇宙』 ほか

『病は気から～脳腸相関～』

福土 審 (東北大学大学院医学系研究科 教授)

世の中にストレスが多くなって来ました。ストレスがあると第一に起こるのは心の問題、と思われていますが、実は、身体にも相当な問題が起こります。その代表が過敏性腸症候群という疾患です。その研究から、ストレスと心身の関係が判って来ました。心は脳機能の結果です。ストレスによって、心が動くと、脳から腸に向かう信号を介して、腸に悪影響があります。最近の研究で、腸からの情報が脳の機能に大いに影響していることが判ってきました。腸からの情報が強すぎると、脳のストレス処理を制御している部分が感じ易くなり、敏感に反応するようになって来ます。脳と腸の不思議な関係をつきつめて行くと、心がもっとよく判るのでは。そんな夢を抱いて研究しています。



福土 審

東北大学大学院医学系研究科教授。1983年東北大学医学部医学科卒業、医学博士。1987年東北大学医学部附属病院心療内科助手、デューク大学医学部研究員などを経て、1998年東北大学心療内科助教授、1999年より現職。専門は、心身医学・行動医学。

クロストーク

『若手研究者が語る研究・未来・脳科学』

脳科学の現場を支えるのは、大学院生や、博士研究員という若手研究者たちです。日夜、実験に励んでいる彼らが、何を目指し、何を研究し、何を思っているのでしょうか――。

東北大学脳科学グローバルCOEの若手研究者によるクロストークを行います。



進行：長神 風二 (東北大学脳科学グローバルCOE特任准教授)

先着 **250** 名様限定

1ドリンク(コーヒー)
無料サービス

主催：東北大学脳科学グローバルCOE、東北大学サイエンスカフェ
協賛：財団法人しんゆう会

【お問合せ】東北大学脳科学グローバルCOE拠点事務局
TEL: (022)717-7908 FAX: (022)717-7923
E-mail: nsgcoe-s@med.tohoku.ac.jp URL: http://ja.sendibrain.org/

【アクセス】せんだいメディアテーク (仙台市青葉区春日町2-1)
・地下鉄/勾当台公園駅下車、「公園2」出口から徒歩6分。
・仙台市営バス/仙台駅前-29番乗り場から「定禅寺通経由交通局大病院」行きで約10分、メディアテーク前下車

